

施策評価シート（平成28年度実績評価）

◎ 施策の基本情報

総合計画 中期プラン	政策No.	3-1	政策名	子育て環境の充実	政策の 目指す姿	子育てに喜びを感じ、安心して、健やかな成長を育んでいます	施策 主管課	こども課	施策主管 課長名	高橋 靖
	施策No.	2	施策名	家庭の教育力向上	施策の 目指す姿	子どもが基本的な生活習慣を身につけています	関係課名			
	現状と課題		・保護者の就労形態の多様化、核家族化などにより、親子の触れ合いの時間や経験豊かな祖父母などから学ぶ機会が減少しています。 ・子育てにおける保護者の価値観が多様化し、過保護、過干渉、放任などの問題が生じ、生活リズムや食生活の乱れなど基本的な生活習慣が身につけていない子どもが見られます。							

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組実績

(1)家庭の教育力向上 ・就学前教育振興会議を開催した。(年3回) 主な議題:家庭の教育力向上のための取組、就学前教育推進事業の取組方策、等に関する協議 ・「家族でニコニコチャレンジ」を実施(年2回) ※ニコニコチャレンジ:幼児期に身につけたい基本的な生活習慣の項目を家族で決めて取り組むことで、定着を図るもの ○子育てに関する幅広い情報の提供 ・ニコニコガイド(子育て情報パンフレット)や子育てガイドブックの発行等による子育て情報の提供(ニコニコガイド年1回、子育てガイドブック年1回改訂、広報年2回) ○保護者研修会等の学習機会の充実 ・子育て講演会の開催(演題:自然に学ぶ、人に学ぶ、子どもと一緒に豊かに生きる) ・保護者代表者交流会を実施し、子育ての情報を共有し、保護者会活動の活性化や子育ての意識を高めることに努めた。(年1回開催) ○子育て相談機会の充実 ・各園におけるニコニコせんせい体験の実施とその後の相談機会の確保 参加保護者(公立園分281人)

2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方 (なぜ、この指標で成果を測ることにしたのか)	成果指標の測定企画 (どのように実績を把握するのか)	単位	数値区分	H23	H24	H25 (基準年度)	H26	H27	H28
					基本的な生活習慣が身につけている子どもの割合	子どもが心身ともに健康に育つための生活の基盤となる基本的な生活習慣の確立を示す指標	出典:花巻市(基本的な生活習慣保護者アンケート) 問:早寝、早起き、朝ご飯・挨拶ができる・ゲーム、テレビ視聴のルールを守るなどが身についていますか。	%	目標値	
				実績値	-	79.8	78.3	77.2	77.1	75.9
				目標値						
				実績値						
				目標値						
				実績値						

3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
B	■成果指標「基本的な生活習慣が身につけている子どもの割合」・・・【達成度 b】 テレビ視聴・ゲーム使用のルールについて、あいさつや歯磨きなどの他の取組と比べ、大人からの働きかけが弱く、明確な取り決めが出来ていないことから、身につけていないとの回答が増加傾向にある。

4 施策を構成する事務事業一覧

番号	事務事業名	担当課	施策への貢献度	
	事業内容(実績)		直結度	成果
1-1	家庭教育力向上事業	こども課	B	B
	就学前教育振興会議の開催 (年3回)			
1-2	家庭教育力向上事業	こども課	B	B
	ニコニコガイドの発行(年1回) 子育て講演会の開催(年1回) 子育て支援研修会の開催(各園1回) 保護者代表者交流会(年1回)			
1-3	家庭教育力向上事業	こども課	A	B
	家族で基本的生活習慣の確立に取り組む「家族でニコニコチャレンジ」取り組んだ家庭 95.4%			
1-4	家庭教育力向上事業	こども課	B	-
	保護者が保育園や幼稚園において行う、せんせい体験(ニコニコせんせい体験)を通して、具体の子育て方法の理解や園との信頼を築く。体験参加者(公立園分 281人)			

5 施策を構成する事務事業の検証

(①市民ニーズや市の関与の必要性が低下した事業、②投入コストのわりに成果が低い事業、③施策への貢献度の低い事業はないか)
なし

(施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか)
なし

(新たに取り組むべき事業はないか)
なし

6 施策の総合的な評価

(課題)

- ・家族でニコニコチャレンジはチャレンジ実施前後の働きかけ方を工夫することが必要。
- ・基本的生活の必要性を具体的に示し、家族との団らんの中で話題にしてもらう等の啓発活動が必要。
- ・ニコニコせんせい体験は、仕事を休んで体験に参加する必要があることから、職場の理解を得る工夫が必要。

(今後の方向性)

- ・家族でニコニコチャレンジは期間中で終結することなく、その前後において展開できるような実施方法を検討する。
- ・基本的生活習慣の確立については特にメディアの使用について、その適切な使用法を「ニコニコせんせい体験」や「ニコニコガイド」等の活用により、保護者への周知を図っていく。
- ・ニコニコせんせい体験は、職場の理解を得られやすくするため、商工会議所や工業クラブ等を通じ事業の周知と参加の要請を行っていく。